超伝導科学技術研究会 平成 20 年度 事業報告

平成 20 年 4 月 1 日~平成 21 年 3 月 31 日

超伝導科学技術研究会は、4月のシンポジウム以後、「超伝導産業を支える」ことを趣旨とした第2期体制に移行し、従来の幹事会を廃し、企画調整委員会が幹事会となった。また新たに諮問委員会を設置し、必要に応じて幹事会から諮問を受け、これに答申する機能を備えることとした。平成20年4月1日から平成21年3月31日までの1年間に行った諸事業は次のとおりである。

1. シンポジウムの開催:1回

第34回日時:平成20年4月15日(火) 10:00~16:35

共 催:(独)物質・材料研究機構 超伝導材料研究センター

協賛団体:(社)応用物理学会、(社)低温工学協会、(社)電気学会

(社)電子情報通信学会、(社)日本金属学会

場 所:虎ノ門パストラル 新館4F プリムローズ

テーマ:「超伝導技術の発展と拡がり」

- ヘリウム液化 100 年を記念して -

参加者数: 101 名

2. 超伝導科学技術賞

第 12 回授賞式 日 時:平成 20 年 4 月 15 日 (火) 14:10~14:45

場 所:虎ノ門パストラル 新館4F プリムローズ

※第34回シンポジウムにて開催

3. ワークショップの開催:3回

第 69 回 日時:平成 20 年 6 月 30 日(月) 10:00~17:00

共催:(社)応用物理学会超伝導分科会、(社)低温工学協会

場 所:東京大学 山上会館 2階 大会議室

テーマ: 超伝導の将来ビジョン -30年後までを語る-

参加者数: 175名

第70回 日 時:平成20年12月1日(月) 13:00~17:05

協力:エコマテリアルフォーラム

協 賛:(社)低温工学協会

場 所:全日通霞ヶ関ビル 8階 大会議室

テーマ:超伝導で自然エネルギーを使いこなそう

参加者数: 70名

第71回 日 時:平成21年3月11日(水) 10:00~17:30

後 援:(独)科学技術振興機構

協 賛:(社)応用物理学会超伝導分科会、(社)低温工学協会、

(社) 日本物理学会

場 所:東京大学 武田ホール

テーマ:鉄系高温超伝導誕生から1年、

新超伝導物質の可能性を探る

参加者数: 93名

4. FSST NEWS の発行:4回(1回/3ヶ月)

No. 117 (2008年4月15日)

No. 118 (2008年7月15日)

No. 119 (2008年10月15日)

No. 120 (2009年1月15日)

5. その他

期間中に会の運営を円滑に展開するため、開催された幹事会、賞審査委員会、 諮問委員会、編集委員会は次のとおりである。

<幹事会:7回>

平成 20 年 4 月 4 日 (金) 13:30 ~ 15:30

ビジネススクール・インターナショナル 7F Room F

平成 20 年 4 月25 日 (金) 15:30 ~ 17:40

ビジネススクール・インターナショナル 7F Room F

平成 20 年 6 月17 日 (火) 15:30 ~ 17:30 NIMS 東京事務所 会議室

平成 20 年 8 月 26 日(火) 15: 00 ~ 17: 20 NIMS 東京事務所 会議室

平成 20 年12 月15 日 (月) 13:00 ~ 15:00 NIMS 東京事務所 会議室

平成 21 年 2 月 9 日 (月) 15:30 ~ 17:30 NIMS 東京事務所 会議室

<賞審査委員会:2回>

平成 20 年12 月 15 日 (月) 15:00 ~ 17:30 NIMS 東京事務所 会議室

平成 21 年 2 月 9 日 (月) 15:00 ~ 15:30 NIMS 東京事務所 会議室

<諮問委員会:1回>

平成 20 年12 月 1 日 (月) 10:30 ~ 11:30 全日通霞ヶ関ビル 8 階中会議室

<編集委員会:4回>

平成 20 年 4 月 18 日 (金) 10:30 ~ 12:30 (社)未踏科学技術協会 会議室

平成 20 年 7 月25 日 (金) 10:30 ~ 12:30 (社)未踏科学技術協会 会議室

平成 20 年10 月 9 日 (木) 10:30 ~ 12:30 (社)未踏科学技術協会 会議室

平成 21 年 1 月 6 日 (火) 16:00 ~ 17:30 (社)未踏科学技術協会 会議室

<会員の状況> (H21.3.31 まで) → (H21.4.1 現在)

団体会員 20 社 20 □ → 17 社 17 □

個人会員 19名 → 18名

以上